

最新情報は、市ウェブサイトでチェック



▲特設サイト

※市ウェブサイトで、新型コロナウイルス感染症に関する情報を日々更新しています。市ウェブサイトを活用し、正確な情報を入力してください。

市公式SNSでも情報発信中



感染者情報や感染症対策などを発信しています。

感染リスクが高まる「5つの場面」

- scene1 飲食を伴う懇親会**
 - 飲酒でテンションが高くなると注意力が低下し、大声になります。
 - 狭い空間に長時間、大人数がいると、感染リスクがUPします。
 - 回し飲みや箸などの共有は感染リスクがUPします。
- scene2 大人数や長時間の飲食**
 - 長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒は、短時間の食事に比べて、感染リスクがUPします。
 - 大人数の場合、大声になり飛沫が飛びやすくなります。
- scene3 マスクなし会話**
 - マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染のリスクがUPします。
 - 車やバスで移動する際の中中でも注意が必要です。
- scene4 狭い空間の共同生活**
 - 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間になるため、感染リスクがUPします。
 - 寮の部屋やトイレなどの共有部分での感染が疑われる事例もあります。
- scene5 居場所の切り替わり**
 - 仕事での休憩時間など、居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により、感染リスクがUPすることがあります。
 - 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例もあります。

いつ、どんなときも守ってほしい「3つのお願い」

- ① 基本はマスクの着用、3密の回避を徹底してください。室内は小まめに換気しましょう。
- ② 集まりは少人数・短時間を徹底してください。大声を出さず、できるだけ静かに。
- ③ 帰宅後は手洗い・うがいを徹底してください。共有施設を使用したら、清掃・消毒を。

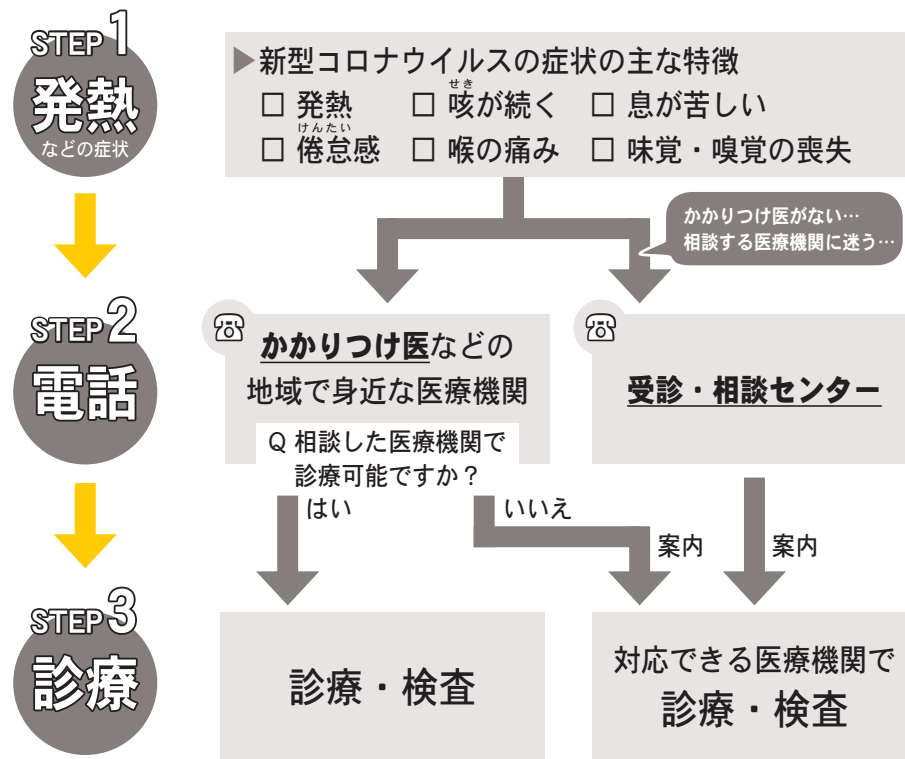
あれ!? 体調がおかしいな…

相談・受診の方法

新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、次の方法で行動してください。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

発熱、風邪症状などで、受診や相談をされる場合は、**必ず電話で相談**してください。

※電話せずに、直接医療機関に相談した場合は、2次感染が発生する恐れがあります。万が一のことを想定して、行動するように心掛けてください。



受診の際のお願い

- 複数の医療機関を受診することは控えてください。
- 受診する際は、必ずマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。

受診・相談センター

- 平日中の受診相談窓口 電話(32)1699
平日：9:00～17:30
- 夜間・休日の受診相談窓口 電話052(856)0315
平日夜間：17:30～翌9:00
土・日・祝日：24時間態勢